


支援機器相談シート

相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・よく一人でしゃべっていたり、何かを話してくれたりするが、何を言っているのか聞き取ることができない。 ・「ちょうだい」や「おねがい」などの要求を示すが、どうして欲しいのか伝わりにくい。 ・発語をはっきりとさせたり、意思疎通を図ったりするよい方法を知りたい。
相談結果	<p>○意思疎通について</p> <p>【児童の現状と困り感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身振り手振りや声出しによってコミュニケーションを図ろうとする。人を呼ぶときは手を引張ることが多い。 ・要求は自分から出すことが多い。 ・要求は二択から選ぶことができる。 ・「ちょうだい」「お願い」「嫌」は示せるが、具体的に何をして欲しいのかが分からない。 <p>【返答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段、よくある要求をカードにして並べておき、要求する際に示すようにするとよい。 例：「終わりにする」「外へ行く」「車いすに乗る」「歌う」など。 ・カードと欲しい物を交換できるようにするのもよい。 ・靴や服などのカードを複数種類作っておき、自分で選択することで、自分の気持ちを表現する場面を設けるとよい。 <p>○見通しを立てることについて</p> <p>【児童の現状と困り感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活のルーティーンが感覚的に分かっている。 ・具体的な予定は、その都度、伝えなければ分からない。 <p>【返答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予想と違う出来事が起こった場合にストレスになる可能性があるため、あらかじめ一日の流れを説明し、見通しを立てられるようにすることが大切である。急な予定変更はできる限り避けた方がよい。 ・曜日の概念を理解するまでいかなくとも、カレンダーを見て、黒い数字を5回過ぎたら青や赤の数字で休みになるなど、視覚的に曜日感覚を掴むことが期待できる。 ・カレンダーにシールを自分で貼って、週の流れを分かりやすくするのもよい。 ・yotty等のタブレット向けアプリケーションを活用するのもよい。 <div style="text-align: center;"> <p>タブレット向けアプリケーション スケジュール管理を支援する 日めくりカレンダーアプリ「yottey」</p>  <p>© 2022 softdevice inc.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・外出など、いつもと違う出来事がある日は、前日と当日の朝にも伝えるとよい。 ・出かける前に、スマートフォンで行く場所や買う物の写真を見せておくとよい。 <p>○トイレについて</p> <p>【児童の現状と困り感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの要求をするが、トイレへ連れて行っても座らなかったり、出なくても座ったりすることもあるなど、同じ活動に対する反応が日によって異なる。 <p>【返答】</p>

- ・本人がトイレに行く目的が「ただ行きたいだけ」など、用を足す以外にも複数存在している可能性がある。
- ・トイレに座るときに床に足がつくように、牛乳パックに新聞紙を詰め、テープで巻いた踏み台を用意すると落ち着いて用を足すことができるのでよい。

引用元

yottey (ヨッティ) | スケジュール管理を支援する日めくりカレンダーアプリ
<https://calendar-info.softdevice.co.jp>